

### 祝辞

自由民主党幹事長代行  
元文部科学大臣  
衆議院議員  
下村 博文



本日、春季善行・特別善行表彰を受賞されました皆様、誠にありがとうございます。ご紹介いただきました元文部科学大臣の衆議院議員、下村博文です。

日本善行会は、創立八十周年を迎えられ、すでに六万人を超える皆様から善行表彰をされていること、心から敬意を申し上げます。

聖書の中に、黄金律というものがありません。自分が他者のためにやってみようと思おうことを自分自身が他者に行うことです。

日本においても、利己主義的な考え方でなく、利他的な思い、つまり他人のために自分がどのような行いをすべきなのかを考えることが重要で、そのようなことが出来る人は、幸せな人生を送ることが出来るのだろ

### 祝辞

在日米空軍横田基地  
第374 使命支援群  
司令官  
ジョン・ウィンクラー  
大佐



皆さん、こんにちは。横田基地第374 使命支援群司令官ジョン・ウィンクラー大佐です。今日この明治神宮において本年度の善行表彰受賞者を祝す式典に出席させて頂きましたことを、大変光栄に存じます。日本善行会におかれましては、創立八〇周年を迎えられたことを心よりお祝い

申し上げます。このたび、横田基地の使命支援群から五つの団体が地域社会において善行を行ったとして表彰いただきました。日本善行会が私達の隊員に対して名譽ある賞を授与して下さいます。今日の式典に、軍の一員として参列できますことを心から光榮に思います。この美しい場所(神宮の杜)を見渡せば、歴史に包まれていることを実感します。日本は、他者のために日々尽くす人々の敬意を表すと同時に、その歴史を称え、大切に保存・継承してききました。

この賞の授与が、遠い昔日本の人々から贈られた十二万本の以上の献木が育つ、この神宮の杜で行われることは大変相応しいことだと思います。多くの個人の善意と、正に今、私達を取り囲んでいる素晴らしい自然は、共通して社会に幸せをもたらすものです。このたびの善行表彰に推薦されたメンバーは、米空軍が日本に

### 祝辞

前年度受賞者代表  
東京都板橋区  
江尻 優希



日頃から様々な分野で活躍の皆様が、ここに栄えある善行表彰を受賞されたことを心からお祝い申し上げます。

前年度私は、小学校五年生の時から東京都板橋区においてのジュニアリーダー活動を評価していただき、受賞いたしました。

現在はジュニアリーダーを卒業し、それまでの活動に加え後進の指導にもあたる中で、平成

二十七年五月に発足した板橋区ジュニアリーダー顧問会の初期メンバーとして、区主催事業等にボランティアとして携わっております。

これまで、地域活動を通して様々な年代の方々とのふれあいの機会を得て、新たな自分を知り、多くの経験を積むなかで成長させていただけました。

私が今日あることは、多くの人々の支援があるからであり、決して自分一人できちまて来られたわけではございません。

私にとって、長年のジュニアリーダー経験は、他に替えることのできない私自身の財産であり、今は板橋区ジュニアリーダー顧問会の仲間と共に、板橋の発展につなげたいと活動しています。

こうした地域活動のなかで、最近感じたことがあります。

活動している方々が輝いて見えるのはなぜか？その答えは、「そこに熱い気持ちをもって、全力をかけているから」だということです。

輝きは人によつて違うものです。ここにいる皆様は自分が輝くものを持っているのだと考えられます。今後ともその輝きを大切に、信念のもと活動を続けていきたいと思います。

私もこれからさらに頑張っていきたいと思っています。

最後になりましたが、受賞された皆様におかれましては、本日は誠にありがとうございます。

皆様を中心となつて、これから生きる子供たちに、夢や希望を与えたいと活動しています。

こうして地域活動のなかで、最近感じたことがあります。

### 祝辞

前年度受賞者代表  
千葉県長生郡  
寺門 栄



前年度の受賞者を代表しまして、一言ご祝辞を申し述べさせて頂きま

本日は金賞・銀賞という善行者にとつて誠に輝かしい勲章を授かった皆様に心から敬意とお祝いの言葉を贈りたいと思います。

私も昭和四十九年

(一九七四年)に入会以来、概ね四十三年間を社会福祉一筋に生きて参りまして、ごく当たり前のことをしてきただけなのに、前年に金賞を与えられ、これが我が事かとびっくりし、恐懼したことを今、まざまざと思ひ浮かべています。

私が歩いてきた道は福祉施設の施設長として、また、理事長として身体機能の一部を失った障がい者や、認知を伴った高齢者施設の運営であり、「他人のために命を捨てるこれに優る大いなる愛はなし」の信条を胸に抱いて、一般社会から遠ざけられ、家庭へ帰りたいと泣き叫ぶ施設利用者の方々に対して、家族と同じような生活環境づくり

と、身体介護に必死に取り組む介護士達と共に尊い人生を尊く生きたい。そうした思いで日常を支え、支えられている日常です。

私達の大部分の方が避けては通れない認知症の方に、昔の歌を歌ってあげると、突然、昔歌った頃を思い出することがあります。

そうしたことから、カラオケも音楽療法として多くの施設がリハビリの一部として用いられるようになってきました。

私の施設でも日常は、明るい笑顔から歌からをモットーにしています。受賞者の皆様の歓びは、更に善行の輪を広げる力となるでしょう。皆様、おめでとうございます。

### 答辞

受賞者代表  
中村 博



この度は、一般社団法人日本善行会において名譽ある賞を頂きましたことを大変嬉しく思っております。また、皆様方にご丁寧なるお祝いのお言葉を頂戴しまして、この上ない光榮に存じ、心から御礼を申し上げます。

こうして皆様の前に立ちお話をさせて頂ける事が本当に信じられません。これも周りの皆様方のご支援とご協力の賜物と思ひ、心より感謝申し上げます。

私は、平成十五年に浅草消防少年団に入団以来、毎月の活動に参加し、火災予防の広報活動や自らの防火防災に対する技能を高めてまいりました。平成二十年からは隊長として団員と共に高齢者宅を訪問しての火災予防の呼び掛けや、母校である台東区立浅草中学校での救命講習の授業において応急手当や救出要領の展示をし、救命活動の重要性を伝えて参りました。平成二十三年からは準指導員として現在も少年団員と共に活動に参加させて頂いています。

方々にお集まり頂き、大変嬉しく思っております。私自身、日本善行会の表彰に恥じないよう、来年からは社会人として、これからの社会の為に、微力ではありますが、精進して参ります。また、皆様方には今後ともお力を貸して頂くこととなると思ひますが、皆様方のご支援とご協力の程よろしくお願い致します。

最後になりましたが、浅草消防署消防少年団の関係者の皆様、そして祖父母・両親・姉と共に、この喜びを分かち合い、感謝の気持ちを伝えたいと思ひます。簡単ではございますが、お礼の御挨拶とさせて頂きたいと思ひます。本日は、誠にありがとうございます。

### 祝電を

寄せられた方々  
(順不同敬称略)

- 宮城県知事 村井 嘉浩
- 茨城県知事 橋本 昌
- 群馬県知事 大澤 正明
- 朝霞市長 富岡 勝則
- 大田区長 松原 忠義
- 東大和市長 尾崎 保夫
- 一般社団法人日本善行会 理事 西田 誠
- 一般社団法人日本善行会 監事・福島県支部長 山崎 久夫